

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



平成二十九年六月十八日  
 場所 尾張旭市 渋川福祉センター  
 時間 午後一時より三時迄  
 歴史と文化を語る  
 フォトアオイの会設立  
 会長 前尾張旭市教養長 玉置基氏  
 現尾張旭市社会福祉協議会会長  
 事務局長 高橋賢一

▲本殿の横にある三社この中に重要な物が有りこの中には  
 入る事が出来ません高床下に双葉の葉が見える。  
 (黄金)の約3倍の面積)に約40種  
 類樹齢200年か  
 ら600年の樹木が  
 約600本あり、直  
 径10cm以上の樹木  
 は約4700群生  
 しています。  
 平安京以前の原生  
 林の植生を伝える  
 貴重な自然林で  
 本殿(棟)の(国宝)  
 と社殿の棟(重要文化財)  
 を含め平成6年に世界文化遺産に指定されました。

下鴨神社  
 正式には賀茂御祖  
 神社(かもみおやひいじ)  
 境内を取り囲んでる  
 森全体が史跡(見  
 取す)の森で、20  
 4000平方メートル



設立8人限15名位に抑える予定です。  
 絶滅危惧種として保全管理の目的にしています。



▲ 4月～5月に赤い花が見えはす。誰れも見たことがない花。

毎年五月に行われる葵祭は「源氏物語」枕草子「徒然草」等々にその様子が記述されており、当時「たにまき」といえば賀茂祭を指しました。  
 下鴨神社の御神紋は「双葉」という植物で御守などに様々なところに使われています。  
 昔は「あふひ」と書かれておりましたが「あひ」は神さまのお力を示す言葉で「神さまの大きな力に任せよう植物が「あふひ」葵である」と伝えられています。



▲ 青照宮の正面



▲ 春先には青い芽と葉が出てきた。